

LED ソースフォー取扱説明書

接続方法

電源ケーブルを Power IN に接続する。
DMX コントローラーから DMX ケーブルを
DMX IN に接続する。



フォーカス調整方法

本体バレル下部のレンズ固定用ネジを緩める。
レンズ位置を前後に調整してフォーカスを
調整する。
レンズ固定用ネジを締めてレンズを固定する。



可変アイリスの取り付け方法

矢印方向に向かって上部のフタをスライドさせる。



可変アイリスを挿入する。



フィルターホルダーの取り付け方法

矢印方向に向かって留め金を押す。



留め金を起こす。



フィルターホルダーを上から挿入する。



ゴボホルダーの取り付け方法

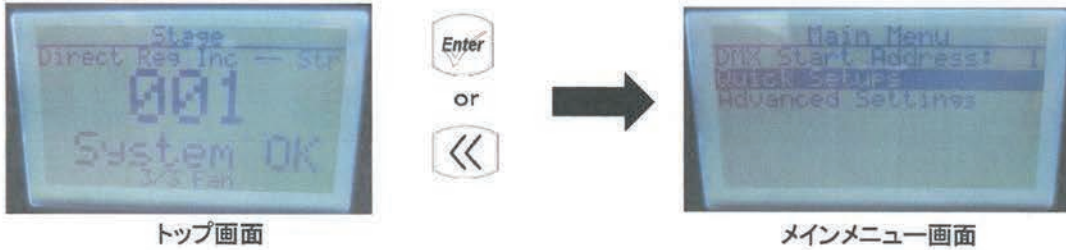
ゴボホルダーを上から挿入する。



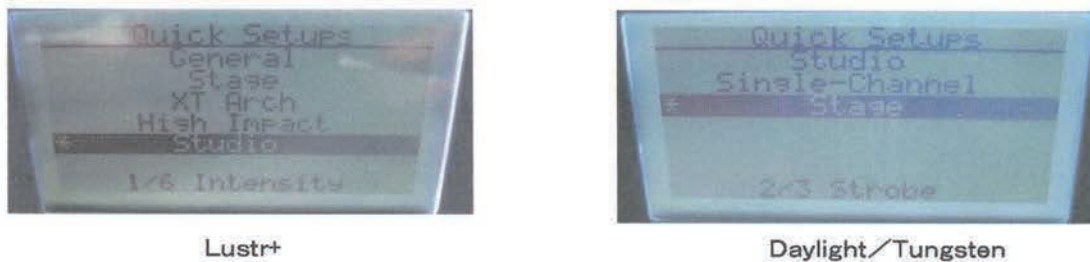
ETC Source Four LED クイックセットアップ設定

クイックセットアップを変更することで、用途にあわせて簡単にDMXチャンネルを変更することができます。

- ① トップ画面の状態です。Enter or <<< ボタンを押し、メインメニュー画面を開きます。



- ② ▲ ▼ ボタンで【Quick Setups】を選び、Enter ボタンを押してください。
クイックセットアップ画面を開きます。



- ③ ▲ ▼ ボタンで希望のセットアップを選び、Enter ボタンで決定します。

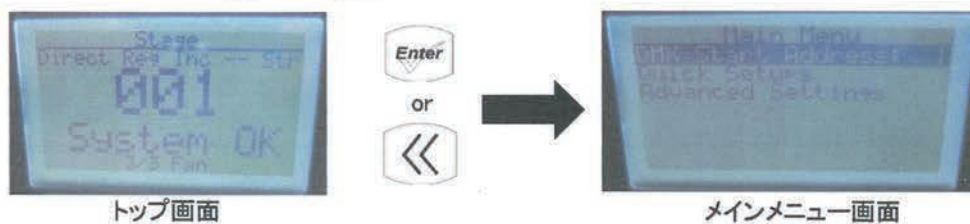
専用DMXコントローラで制御する場合、Lustr+は「General」、Daylight/Tungstenは「Stage」に設定してください。

- ④ <<< ボタンでトップ画面に戻り設定終了です。

ETC Source Four LED アドレスを設定する

DMXの開始アドレスの設定の説明になります。

- ① トップ画面の状態です。Enter or <<< ボタンを押し、メインメニュー画面を開きます。



- ② ▲ ▼ ボタンで【DMX Start Address】を選び、Enter ボタンを押してください。
アドレス数値の変更が可能になります。

- ③ ▲ ▼ ボタンでアドレス数値を変更し、Enter ボタンで決定します。

専用DMXコントローラで制御する場合は、アドレス数値を「1」に設定してください。

- ④ <<< ボタンでトップ画面に戻り設定終了です。

ETC Source Four LED 専用DMXコントローラで制御する。

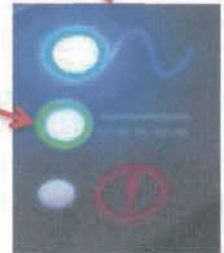
- ① 灯具とDMXコントローラを接続後、それぞれの電源を入れて下さい。
トップ画面が表示されます。



トップ画面



- ② 灯具右下のDMXインジケータがグリーンに点灯していることを確認してください。
点滅している場合、何らかの原因でDMX信号を受けていません。



- ③ トップ画面内のアドレス(3ケタの数値)が001であることを確認してください。
001でない場合、再設定が必要になります。

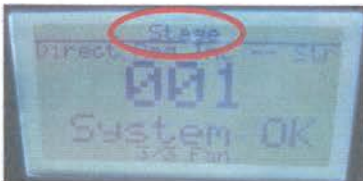
⇒アドレス設定へ



- ④ トップ画面最上段の文字が、General(Lustr+の場合)、もしくはStage(TungstenとDaylightの場合)
であることを確認してください。

General もしくはStageではない場合、再設定が必要です。

⇒クイックセットアップ設定へ



- ⑤ ②・③・④が正しく表示されていることを確認後、

Lustr+の場合: 12chフェーダーコントローラで制御可能です。

1ch	2ch	3ch	4ch	5ch	6ch	7ch	8ch	9ch	10ch
レッド	ホワイト	アンバー	グリーン	シアン	ブルー	インディゴ	ディマー	ストロボ	ファン制御

TungstenとDaylightの場合: 3chボリュームコントローラで制御可能です。

1ch	2ch	3ch
ディマー	ストロボ	ファン制御

※ファン制御チャンネルについて

DMXレベル0%: 冷却が必要かどうかを自動的に判断し、オン/オフを切り替えます。

DMXレベル1~99%: 強制的にファンを回転させます。フェーダー・ボリューム操作により速度の可変が可能です。
本体の冷却が足りない場合は、自動的にファンの速度が増加することもあります。

DMXレベル100%: 最高速度でファンを回転させます。ノイズも最大になります。

LED ソースフォー タングステン / デーライト

3 c h DMXコントローラー取扱説明書

概要

本機は3 c hのDMX 5 1 2信号を個別に選択して出力するコントローラーです。

操作説明

電源の選択

1) 電源は単三乾電池2本又はDC 5 Vアダプターを選択して下さい。

乾電池は本体下部パネルの  マークの蓋を開けて単三乾電池2本を入れて下さい。

DC 5 Vアダプターは下図の本体DC 5 Vに差し込んで下さい。

2) POWERスイッチを上げると電源が入ります。

チャンネル設定、出力調整

CHスイッチは3段階でチャンネル設定が出来ます。

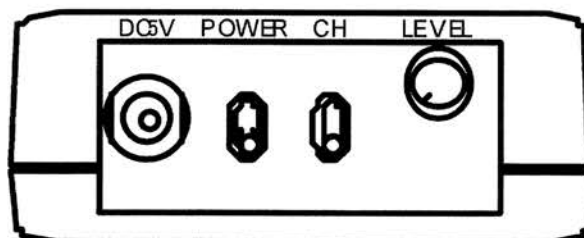
上げるとc h 1 (DMX 1)、真ん中でc h 2 (DMX 2)、下げるとc h 3 (DMX 3) に設定出来ます。

c h 1にスイッチを合わせて下図のLEVELボリュームでDMXの出力を調整します。

以後CHスイッチでチャンネルを合わせてLEVELボリュームで出力を調整して下さい。

CHスイッチを動かす事で書き込みを行いますので出力調整をした時は必ずスイッチを動かして下さい。スイッチを動かさずに電源を切り、次に電源を入れた時は以前のレベルで出力されます。

DMX出力を変更する場合はCHスイッチを合わせ、現在のレベルより上に上げてから調整して下さい。スイッチの変更がなく電源を切り次に電源を入れた時、そのチャンネルは出力調整が出来ませんので一度スイッチを動かしてから出力調整をして下さい。



ARC·SYSTEM inc.

